## 健康保険 傷病手当金支給申請書

(被保険者記入用)

確 この申請について、右記Aまたは 認 Bの要件を確認して□に✔を入 欄 れてください。

Α.	甲請者本人(被保険者)が作成したものである。
В.	記載内容については誤りがないか申請者本人が
	確認している。

受付日付印

被	被保険者証	記号		番号		生年月	月日	昭和・፯	₽成·숙	令和	年	月	日
保		(フリガナ)				•							
被保険者情報	氏名						提出	出委任	<b>□</b> <sup>‡</sup>	本申請書の提 事業主経由	是出を事 (依頼)	業主へ依頼 する場合は	します。 ✔)
報	住 所	Ŧ	_										
	事業所名称							舌番号 D連絡先)		(		)	
	仕事の内容	具体的に		· 平成 `和	年	月	В						
振					漁連	金融機関·支	店コード						
振 込 先	金融機関名称			支店・本店・出張所 支所・本所	普通								
	文店・本店・山張州 支所・本所 種別と口座番号 当座 当座 日畑 日本												
			_										
委任		被保険 (申請:	<del>*</del> 1	▶申請に基づく給付金に関 氏名	する	受領を代理人に	委任しま	す。	令和	和 4	年	月	日
状	口座名義が代理 人の場合にご記 入ください。	( ) 413	т.										
		代理.	人 義人)	主所 		被保険者との関係(							
			I	5名 					放力	米陝有との	关  徐(		)
<b>±</b>			1)							平成	年	月	日
申請内	傷病名※		2)			発病又は 負傷年月日				平成 令和	年	月	日
内容			3)		•		平成 令和	年	月	В			
	発病時の状況 ケガの原 (詳しくご記入	因	注: 什事;	中、通勤途上、交通事故、	加害	者による負傷の:	場合は、	必ず健保紹	祖合と筆	動務先にご	`連絡く	<i>ださ</i> い。	
	申請時の病状	を詳しく											
	療養のため休 (申請期)		平成 令和 平成 令和			から まで	B	間					
	上記期間に報酬 したか。または、 受けられますか。	、今後、	はい いいえ										
		書厚生年金又は障害 は い 「はい」「請求中」の場合、 当金を受給していま 請求中 受給の要因となった傷病			1、	傷病名				年金種類		□ 障害厚 <sub>3</sub> □ 障害手	
	すること文化ですか。	受給していま 請求中 受給の委囚となった場所 名と基礎年金番号等				基礎年金番号		年金	額		円		
	「退職した方」 老齢又は退職を		はい請求中	「はい」「請求中」の場合 年金の名称や基礎年金	$\Box$	年金の名称							
	する公的年金をていますか。	を受給し	前水中	年金の名称や基礎年金   号等 		基礎年金番号				年金	額		円

※ 傷病の原因が第三者の行為による場合は、「第三者行為による傷病届」の添付が必要となります。

	この申請書は <b>2枚1</b>	セットです。	2枚目の「事業学	上/医師等記入用	」も必ずご提出ください
--	-------------------	--------	----------	----------	-------------

添付書類:第1回目の申請の場合は、「給付に関する同意書」を添付してください。

マイナンバー記入欄(被保険者証の記号番号を記入した場合は記入不要です。)

マイナンバーを記入した場合、個人番号確認、本人確認をするための添付書類が必要です。

社会保険労務士の提出代行者名記載欄

提出代行者名記載欄

	ette LINA	W / I	17 to 1	17A /- A
中口到	農林漁	至けん木	経出サイト	
宋元卯	/专小小//:::-	WILLINE	IXT/VKI不	

事	被保険者氏名																
事業主が	労務に服さな	፲፱፻፱	Ŧ	月	日から			出勤	有	ī給	この	期間に対し	賃金を	を支糸	合しました(	します	)か。
	かった期間	平成 2	Ŧ	月	日まで	日間	j	日		日		はい [	コいいき	え			
証明する	被保険者の	給与の種類	□月給 □その他	□日給也(	□時間絲	合 □歩合給 )	ì	賃金計	算	締	B	日	支扎	ム日	□当月 □翌月		日
9 る	上記の期間に対して、報酬		年	月	日~	~  年	F	<b>=</b> [	8		日間		円				
ところ	の全部又は一部支給した		年	月	日~	~  年	F	<b>=</b> [	В		日間		円				
ろ	(する)場合																
	上記のとおり相	違ないことを証明	します。									令和		年	月	日	
	所在地																
	事業所名称																
	事業主氏名									<b>1</b>	話番号	<del>1</del>	(		)		

事業主のみなさまへ

第1回目の申請書には、「賃金台帳」と「出勤簿」の写しを必ず添付してください。 なお、第2回目以降の申請でも、報酬の一部が支給される場合は賃金台帳と出勤簿等を添付してください。 賃金が満額支給ではないものについては計算式を賃金台帳の空いているところまたは別紙にてご説明ください。

医	患者氏名												
師等		1)							 	1) 平成 令和	年	月	日
等が意	傷病名	2)							│ 療養の給付 │ 開始年月日 │ (初診日)	2) 平成 令和	年	月	В
見		3)								3) 平成 令和	年	月	В
見を記入	発病又は 負傷年月日	平成 令和	年	月	日	□発病	ⅰ□負傷	発病又は 負傷の原因					
八すっ	労務不能と	平成	年	月	日	から		診療実日数		日(労務不	下能期間	間中の診療Ⅰ	日数)
するところ	認めた期間	平成 令和	年	月	日	まで	日間	 転 帰	□ 治癒	□ 中止 □	繰越		
_ 7		平成 令和	年	月	日	から							
0	うち入院期間	平成 令和	年	月	日	まで	日間	労務可能 見込み	平成 令和	年		月頃	
	主たる症状及び経過(できる限り詳しくご記入ください。)												
	この期間の 傷病状態												
	この期間の治療状況												
	前月の症状 との比較												
	症状経過からみて、従来の職種について労務不能と認められた医学的所見												
	人工透析を実施	又は人工牖	歳器を装着	したと	き	記載	【内容につい	て相違ありません	Vo	令和	年	月	日
	人工透析の実施 平成			_	日	所有	生地						
	- 〜 令和 - 人工臓器等の種	年	月	日		医療	療機関名						
	口 人工肛門	□ 人工関				医的	师氏名						
	□ 心臓ペース □ その他(	スメーカー 	□ 人工透	析 )		電影	話番号	(	)				